

スピリチュアル物語

37話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリオット内スターボックス(要予約):1時間 \$60

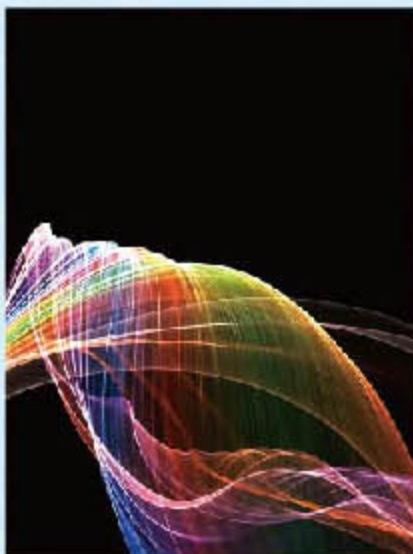
メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「心拍が不規則だなんて不安だなあ…」ウイザットの言葉にマジヨリアルも頷く。「そうじゃな。だか、実はビッグバンにも1/fのゆらぎは関係しているという説があるし、太陽も星もゆらぎながら軌道運動をしておる。ワシらの神経細胞であるニューロンが発射している生体信号としての電気信号パルスの発射間隔も1/fのゆらぎを持つておる。つまり、心拍が不規則なのは自然なこと、更にワシらが1/fのゆらぎに癒されるのも、そのゆらぎと波長共鳴しておるからじゃろう」マグワートの言葉に興味深いといった表情の2人。

「木の年輪つまり木目の幅にも1/fのゆらぎがあるし、手作りのものにも自然と1/fのゆらぎが入るそうじゃ。更に面白いのは、電車の揺れ、高速道路での走行車の塊である集団の密度にも1/fのゆらぎがあるらしい」「電車？高速道路？」理解が深まりかけたところに聞き慣れない言葉。「おっと、お2人さんにはそれらは馴染みがないんじゃないかな」頭を掻くマグワート。「1/fのゆらぎってそもそも何ですか？」マジヨリアルが本質を説明しようと訊ねる。「一言で言えば、不規則な波形を持つ合成波は異なる周波数と振幅を持つ正弦波の集まりなんじゃが、その周波数同士の振幅の関係性のことじゃ。不規則な振動は無秩

序な波形を描いている様に見えるが、フーリエ変換という数学的手法を用いると、複数の規則正しい波形イコール正弦波の合成波であることが判る。太陽光は透明に見えるが、プリズムで見ると虹色をしておる。つまり太陽光は複数の正弦波の合成波であり、含まれる複数の色の周波数の内、高い周波数ほど振幅が小さく、低い周波数ほど大きくなっていて、その振幅は1/fの関係性になっており、それをゆらぎと言っておるんじゃない」



★これまでのお話(1~36話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majyotomoe.com

お話の続きは6月30日号をお楽しみに!